



インドネシアにある学校としてへ

校長 櫻田 弘道

昨年は乾季らしい乾季がなく、この5月に入っても雨が続き「今年も乾季はないのかなあ」と思っていました。先週から空気が変わり、また雨も降らず乾季がやってきたように感じます。今年は体力向上の1つとして放課後スポーツクラブという毎週火曜日の放課後に運動する場を設けましたが（下記参照）、屋内運動場のない本校では午後には大雨が降ると運動できなく困ってしまいます。ですから雨の心配のない乾季は子どもたちにとって待ちに待った季節といえます。

先週からムスリムの方の断食が始まりました。24日にはPTAのご協力をいただき、断食についてのお話を聞かせていただきました。断食を日本の苦行のようにつらいものと決めつけていた私でしたが、「ムスリムにとってはとても大切な行事。体の調子が良くなりとても楽しみ」というお話を聞き、文化や考え方の違いを改めて知ることができました。

日本人学校は、半分は日本であり、また半分はインドネシアであると思っています。日々の授業や教育の考え方は日本ですが、外とのつながりなどはインドネシアにあわせなければいけないことがたくさんあります。つまり、日本の良いところとインドネシアの良いところを上手に重ね合わせて学校を創っていくすばらしさがあります。現地スタッフには日本の仕事に対する考え方を理解してもらいますし、私たち日本人は、大人も子どもも自分たちの常識にとらわれるのではなくここでのやり方を受け入れることが大切です。雨季・乾季の気候にしても、断食にしても日本ではないことですが、そこから学ぶことはたくさんあります。異文化に触れることで視野を広げたり、そこから自分を見つめなおしたりしながら、新しい価値を子どもたちとともに見つけていきたいと思っています。



PTAのお母さんからいただいた断食のお話し

体力づくり、取り組み中！

今年度の重点、健康・体力づくりについて今月から「放課後スポーツクラブ」がスタートしました。これは、毎週火曜日の放課後、みんなで種目を決めて運動するというものです。第1弾はアンケートの結果バドミントンになりました。他にも多目的室に卓球台を常設したり、朝の5分間走を週4回にしたりと着実に体力づくりを進めています。何よりすばらしいのは汗を流した後の子ども達の笑顔ですね。みんながんばれ！



パパイヤ大収穫杯！

校庭のパパイヤが一杯実をつけました。スピルのウーさんが、子どもたちの食べさせたいと、空いた時間に手入れをしてくれました。とても立派でびっくり！食べごろは1週間後！今からとても楽しみです。



6月の主な予定

- 1日 パンチャシラの日（休日）
- 5日 読書週間
- 7日 水泳
- 12日 マンギス会
- 14日 水泳
- 19日 運動会練習開始
- 23日 レバラン休暇（7月2日まで）

